

3 - 4 今市付近の地震活動について

気 象 庁

気象庁の観測網によると、第1図で示す地域で8月13日02時47分から地震が発生し始め、17日頃迄続いたが、それ以後目立った活動はない。

栃木県中部付近の地震は、歴史的にみると次のような地震があり

1644	IV. 7 ~ V. 6	(寛永 21 年 III. 1 ~ III. 30)	日光付近	M = 5.9
1658	V. 5	(明暦 4 年 IV. 3)	日光付近	M = 6.2
1683	VI. 17 - 18	(天和 3 年 V. 23 ~ 24)	日光及び日光山	M = 6.2 及び 7.3
1683	X. 20	(天和 3 年 IX. 1)	日光及び南会津	M = 6.8
1725	V. 29	(享保 10 年 IV. 18)	日光付近	M = 6.6
1735	IV. 6	(享保 20 年 III. 14)	日光付近	M = 5.9
1755	IV. 21	(宝暦 5 年 III. 10)	日光付近	M = 6.2
1922	(大正 11. V. 28)		塩原付近	M = 6.3
1923	(大正 12. I. 26)		鬼怒川流域	M = 5.7
1923	(大正 12. X. 3)		宇都宮付近	M = 5.9
1923	(" X. 9)		宇都宮付近	M = 5.6
1924	(大正 13. X. 3)		鬼怒川流域	M = 5.7
1949	(昭和 24. XII. 26	08 ^h 17 ^m 08 ^h 25 ^m)	今市南方	M = 6.4 M = 6.7

今回の震源域は1949年の所謂今市地震と殆んど同じ所で発生した。

なお、これらの地震とは別に6月頃から足尾付近の山中に時々地震が発生したが、震源域は第1-1図に示すように今市付近のものと、足尾付近のものとは別の群を形成し、足尾付近の地震は今市付近のものより震源が少々深く20~30Kmで、今市付近の地震が終ってから以後もなお時々起っている。



第1図 今市付近の地震の発生とその経過

Aug. 13, 1969 ~

